



学校だより

9月号

筑波大学附属大塚特別支援学校
2015年9月16日発行

防災月間に寄せて

副校長 高橋幸子

先週の台風18号通過に際しては、大雨警報発令に伴い臨時休校とさせて頂きました。幼児児童生徒の安全を最優先しての判断とご理解頂いておりますこと、感謝申し上げます。

さて、記録的大雨は思いがけない災害をもたらしました。被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を願ってやみません。

ご存じのように、本校ではほぼ毎月避難訓練を実施しています。「ミニ避難訓練」は少しずつ時間を変えて、抜き打ちで行ったりもします。その時、みんなに話しているのは「地震(災害)はいつ起こるかわからない」ということです。授業中か給食中か昼休みか移動中か、校内のどこにいても慌てずに、教員の指示を聞いて行動するということを繰り返し確認しています。ヘルメットも毎年購入し、すべての教室に配備するよう準備中です。

今後に向けて検討したいのが、「広域避難場所への避難訓練」や「引き取り訓練」です。万が一近隣で火災が発生した場合などは「後楽園一帯避難場所(後楽園庭園)」に避難することになります。「引き取り訓練」については、公共交通機関がストップした場合はどう対応するかなど、ご家庭で検討する機会にさせていただければと考えています。(今年度は予定していません)

「空振りを恐れない」は避難勧告の鉄則となっています。「もしも」を想定しての早めの対応、安全を最優先しての判断の在り方について、今後も検討を重ねます。

おわび

災害伝言ダイヤル体験

ご協力ありがとうございました。担当者のミスで、4日の9時から3時の時間帯に空白が生じてしまいました。かけてくださった皆さま、誠に申し訳ありませんでした。

教育実習生

頑張っています!
す!



9月4日~29日、筑波大学から5名の教育実習生を受け入れています。緊張を体中にみなぎらせていた実習生の皆さんも2週目に入り、少しずつほぐれ、子どもたちとの関わりも自然になってきています。残りの7日間は研究授業に向けて、教材準備や指導案作成でラストスパートです。

10月には、私学の実習生が7名、1月には筑波から3名の予定です。どうぞ見守り、応援してあげてくださいね。

9月のよてい

1日(火)2学期始業式

4日(金)保護者会

筑波大学教育実習(~29日)

15日(火)学校説明会(幼小)

16日(水)学校説明会(中高)

17日(木)障害科学入門見学

18日(金)ミニ避難訓練

25日(金)現場実習壮行式

27日(日)中3修学旅行~29日

29日(火)高2修学旅行~10/2

夏休みの たくさんの交流（ふれあい、学び合い）



赤白オセロ どちらがたくさん裏返す？



8/26,27 **高等部**
 附属坂戸高校生
 筑波大学体育学群生
 来校



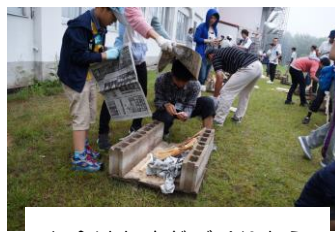
↑
 椅子取りゲーム
 真剣勝負の始まりです！



← キックベースの練習



開村式 8校児童生徒 53名参加



夕食はかまどづくりから



みんなでラジオ体操

7/28~30 **黒姫高原共同生活 小学部そら 中2 参加**

8/25 附属高校生徒 **中学部**
 ダンス・調理で交流



エイサーと一緒に



じゃんけんジェンカ

← 作って食べよう

Q&Aコーナー

Q：いじめ防止基本方針とは何ですか？

A:いじめに起因する痛ましい事件が続き、国は「いじめは決して許される行為でない」として、平成25年に「いじめ防止対策推進法」を成立させました。その中では、「いじめはいつ、どこでもどの子にも起こりうる」という考えの下、すべての学校に「いじめ防止基本方針」策定を義務づけています。本校も現在検討中です。知的障害教育においては、「いじめ」と見受けられるような行為もコミュニケーションの力や理解力、判断力と関係している場合が大きいいため、それらの力をどう育てていくかが求められます。本校においては、「いじめは人権を損なう行為」という観点から、広く人権を守る取組を進めていこうと検討しているところです。